

令和8年度 八女市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度八女市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接続戸数		4, 986 戸
(2) 年間総有収水量		1, 579, 442 m ³
(3) 1日平均有収水量		4, 327 m ³
(4) 主要な建設改良事業		
① 公共下水道管渠布設工事		598, 800 千円
② 流域下水道建設負担金		43, 500 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 下水道事業収益			892, 707 千円
第1項 営業収益			283, 944 千円
第2項 営業外収益			608, 762 千円
第3項 特別利益			1 千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用			881, 121 千円
第1項 営業費用			787, 584 千円
第2項 営業外費用			89, 337 千円
第3項 特別損失			200 千円
第4項 予備費			4, 000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額263,363千円は、当年度分消費税資本的収支調整額38,563千円、当年度分損益勘定留保資金224,800千円で補てんするものとする。)

	収	入	
第1款 資本的収入			1,020,194千円
第1項 企業債			509,000千円
第2項 他会計出資金			210,065千円
第3項 補助金等			277,327千円
第4項 負担金等			23,802千円
	支	出	
第1款 資本的支出			1,283,557千円
第1項 建設改良費			753,917千円
第2項 企業債償還金			528,640千円
第5項 予備費			1,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「企業債」による。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 60,681千円

(他会計からの補助金)

第9条 経営の健全化の早期実現を図るため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、704,080千円である。

令和8年2月25日提出

八女市長 簗原 悠太郎

令和8年度 八女市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出 収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			892,707	
	1 営業収益		283,944	
		1 下水道使用料	283,859	下水道使用料 274,267 農業集落排水施設使用料 9,592
		4 その他営業収益	85	手数料 83 雑収益 2
	2 営業外収益		608,762	
		1 受取利息及び配当金	1	預金利息
		2 他会計負担金	343,263	
		3 他会計補助金	82,725	
		4 国庫補助金	5,500	
		6 長期前受金戻入	167,264	
		8 消費税及び地方消費税還付金	10,000	
		9 雑収益	9	
	3 特別利益			1
	2 過年度損益修正益		1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			881,121	
	1 営業費用		787,584	
		1 管渠費	33,009	給料 3,112 手当等 2,971 法定福利費 1,134 備用品費 1,940 光熱水費 132 委託料 14,079 手数料 2,960 賃借料 280 修繕費 2,205 動力費 3,612 保険料 82 賞与引当金繰入額 419 法定福利引当金繰入額 83
		3 処理場費	12,061	備用品費 5 燃料費 7 光熱水費 300 通信運搬費 100 委託料 6,769 修繕費 2,000 動力費 2,880

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 下水道事業費用	1 営業費用	5 総係費	69,780	給料	10,284
				手当等	7,983
				法定福利費	3,774
				旅費	100
				報償費	19,270
				備用品費	275
				印刷製本費	540
				通信運搬費	284
				委託料	19,282
				手数料	1,314
				賃借料	2,227
				負担金	2,400
				賞与引当金繰入額	1,463
				法定福利引当金繰入額	291
				貸倒引当金繰入額	293
		6 流域下水道維持管理負担金	256,460		
		7 減価償却費	416,184	有形固定資産減価償却費	302,009
				無形固定資産減価償却費	114,175
		8 資産減耗費	90	固定資産除却費	
	2 営業外費用		89,337		
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	89,337	企業債利息	

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用	3 特別損失		200	
		4 過年度損益修正損	200	
	4 予備費		4,000	
		1 予備費	4,000	

資本的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			1,020,194	
	1 企業債		509,000	
		1 企業債	509,000	
	2 他会計出資金		210,065	
		1 他会計出資金	210,065	
	3 補助金等		277,327	
		1 国庫補助金	209,300	
		3 他会計補助金	68,027	
	4 負担金等		23,802	
		1 受益者負担金等	23,800	受益者負担金 23,000
				区域外流入分担金 800
	2 分担金	2		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 資本的支出			1,283,557		
	1 建設改良費		753,917		
		1 施設改良費		710,417	給料 12,821
					手当等 11,508
				法定福利費 4,838	
				委託料 20,500	
				修繕費 6,050	
				負担金 45,200	
		工事請負費 609,500			
	2 流域下水道建設負担金		43,500		
2 企業債償還金			528,640		
	1 企業債償還金		528,640		
5 予備費			1,000		
	1 予備費		1,000		

令和8年度 八女市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(単位：千円)

<p>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>当年度純利益 8,720</p> <p>減価償却費 416,184</p> <p>固定資産除却費 90</p> <p>減損損失 0</p> <p>貸倒引当金の増減額(△は減少) 124</p> <p>その他引当金の増減額(△は減少) 39</p> <p>長期前受金戻入額 △ 167,264</p> <p>受取利息及び配当金 △ 1</p> <p>支払利息及び企業債取扱諸費 89,337</p> <p>固定資産売却損益(△は収益) 0</p> <p>未収金の増減額(△は増加) △ 7,258</p> <p>その他流動資産の増減額(△は増加) 0</p> <p>特定収入仮払消費税の調整額 △ 27,374</p> <p>未払金の増減額(△は減少) 3,397</p> <p>その他流動負債の増減額(△は減少) 0</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>小計 315,994</p> <p>利息及び配当金の受取額 1</p> <p>利息及び企業債取扱諸費の支払額 △ 89,337</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>業務活動によるキャッシュ・フロー① 226,658</p>	<p>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>有形固定資産の取得による支出 △ 650,713</p> <p>無形固定資産の取得による支出 △ 39,546</p> <p>国庫補助金による収入 209,300</p> <p>他会計補助金による収入 68,027</p> <p>受益者負担金等による収入 23,800</p> <p>分担金による収入 2</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>投資活動によるキャッシュ・フロー② △ 389,130</p> <p>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 509,000</p> <p>建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 △ 528,640</p> <p>他会計からの出資による収入 210,065</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>財務活動によるキャッシュ・フロー③ 190,425</p> <p>資金増減額(△は減少)①+②+③ 27,953</p> <p>資金期首残高 14,736</p> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>資金期末残高 42,689</p>
---	--

給 与 費 明 細 書

一般職

(1) 総括

区 分	職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)					
本年度	損益勘定支弁職員	(4		13,396	10,936	24,332	1,900	5,282	31,514	
	資本勘定支弁職員	(3		12,821	9,508	22,329	2,000	4,838	29,167	
	合 計	(7		26,217	20,444	46,661	3,900	10,120	60,681	
前年度	損益勘定支弁職員	(4		13,147	10,241	23,388	1,700	5,165	30,253	
	資本勘定支弁職員	(3		11,192	7,117	18,309	2,500	3,975	24,784	
	合 計	(7		24,339	17,358	41,697	4,200	9,140	55,037	
比 較	損益勘定支弁職員	()		249	695	944	200	117	1,261	
	資本勘定支弁職員	()		1,629	2,391	4,020	△ 500	863	4,383	
	合 計	()		1,878	3,086	4,964	△ 300	980	5,644	

備考 「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	900		1,084		3,500	1,750	900	12,310		
	前年度	650		500		3,100	1,529	550	11,029		
	比較	250		584		400	221	350	1,281		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)					
本年度	損益勘定支弁職員	() 4		13,396	10,936	24,332	1,900	5,282	31,514	
	資本勘定支弁職員	() 3		12,821	9,508	22,329	2,000	4,838	29,167	
	合 計	() 7		26,217	20,444	46,661	3,900	10,120	60,681	
前年度	損益勘定支弁職員	() 4		13,147	10,241	23,388	1,700	5,165	30,253	
	資本勘定支弁職員	() 3		11,192	7,117	18,309	2,500	3,975	24,784	
	合 計	() 7		24,339	17,358	41,697	4,200	9,140	55,037	
比 較	損益勘定支弁職員	()		249	695	944	200	117	1,261	
	資本勘定支弁職員	()		1,629	2,391	4,020	△ 500	863	4,383	
	合 計	()		1,878	3,086	4,964	△ 300	980	5,644	

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	900		1,084		3,500	1,750	900	12,310		
	前年度	650		500		3,100	1,529	550	11,029		
	比較	250		584		400	221	350	1,281		

備考 1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載する。

2 ()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

イ 会計年度任用職員・・・該当無し

(2) 給料及び手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	1,878	給与改定に伴う増減分	936		
		昇給に伴う増加分	315		
		その他の増減分	627		
手 当	3,086	制度改正に伴う増減分	131		
		その他の増減分	2,955		

(3) 給料及び手当の状況（会計年度任用職員以外の職員）

ア 職員一人当たり給与

区 分	一 般 職	
令和8年4月現在	平均給料月額(円)	312,100
	平均給与月額(円)	356,655
	平均年齢(歳)	36.1
令和7年4月現在	平均給料月額(円)	289,729
	平均給与月額(円)	318,527
	平均年齢(歳)	34.6

イ 初任給

区 分	一 般 職	一般会計の制度
高 校 卒	206,700円	206,700円
大 学 卒	232,000円	232,000円

ウ 級別職員数

区 分	一 般 職	
	級	職 員 数 (人)
令和8年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	()
	5 級	2 ()
	4 級	1 ()
	3 級	1 ()
	2 級	1 ()
	1 級	2 ()
	計	7 ()
令和7年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	()
	5 級	2 ()
	4 級	()
	3 級	1 ()
	2 級	2 ()
	1 級	2 ()
	計	7 ()

「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

工 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.225)	(1.225)	(2.45)	有	
	2.325	2.325	4.65		
前 年 度	(1.200)	(1.200)	(2.40)	有	
	2.300	2.300	4.60		
一 般 会 計 の 制 度	(1.225)	(1.225)	(2.45)	有	
	2.325	2.325	4.65		

()内は、再任用職員について外書きとする。

オ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2% ~ 20% 加算)	
一 般 会 計 の 制 度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2% ~ 20% 加算)	

カ 地域手当

支 給 対 象 地 域	全市内
支 給 率 (%)	4
支 給 対 象 職 員 数 (人)	7
国 の 制 度 (支 給 率)	4

キ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

企 業 債

(単位：千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
公 共 下 水 道 事 業	228,100	証書借入又は 証 券 発 行 財政融資資金 そ の 他	6.0%以内（ただし、 利率見直し方式で借り入 れる財政融資資金及び地 方公共団体金融機構資金 について、利率の見直し を行った後においては、 当該見直し後の利率）	財政融資資金及び地方公共団体 金融機構資金についてはその融 通条件により、銀行その他の場 合にはその債権者と協定すると ころによる。ただし、市財政の 都合により据置期間及び償還期 限を短縮し、もしくは繰上償還 又は低利に借換えることができ る。
農 業 集 落 排 水 事 業	5,400			
流 域 下 水 道 事 業	42,200			
過 疎 対 策 事 業	228,000			
辺 地 対 策 事 業	5,300			

令和8年度 八女市下水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部		
1	固定資産						
(1)	有形固定資産						
イ	土地				10,472		
ロ	建物	29,998					
	減価償却累計額	<u>△ 6,775</u>				23,223	
ハ	構築物	13,855,211					
	減価償却累計額	<u>△ 1,864,486</u>				11,990,725	
ニ	機械及び装置	191,961					
	減価償却累計額	<u>△ 61,471</u>				130,490	
ホ	工具器具及び備品	99					
	減価償却累計額	<u>0</u>				99	
ヘ	建設仮勘定				<u>25,092</u>		
	有形固定資産合計						12,180,101
(2)	無形固定資産						
イ	施設利用権				<u>1,996,964</u>		
	無形固定資産合計						1,996,964
(3)	投資その他の資産						
イ	出資金				<u>1,710</u>		
	投資その他の資産合計						<u>1,710</u>
	固定資産合計						14,178,775
2	流動資産						
(1)	現金預金					42,689	
(2)	未収金				338,738		
	未収金貸倒引当金				<u>△ 456</u>		
	流動資産合計					<u>338,282</u>	
	資産合計						<u>380,971</u>
							<u>14,559,746</u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	5,452,322	
	固定負債合計	5,452,322	5,452,322
4	流動負債		
	(1) 企業債	526,205	
	(2) 未払金	279,613	
	(3) 引当金	4,536	
	(4) その他流動負債	500	
	流動負債合計	810,854	810,854
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	6,928,638	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,070,617	
	繰延収益合計	5,858,021	5,858,021
	負債合計	12,121,197	12,121,197

資 本 の 部

6	資本金		2,404,199
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	0	
	□ その他資本剰余金	0	
	資本剰余金合計	0	
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	18,773	
	□ 当年度未処分利益剰余金	15,577	
	利益剰余金合計	34,350	
	剰余金合計	34,350	34,350
	資本合計	2,438,549	2,438,549
	負債資本合計	14,559,746	14,559,746

令和7年度 八女市下水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	265,532		
	(2) その他営業収益	<u>241</u>	265,773	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	24,270		
	(2) 処理場費	8,654		
	(3) 総係費	50,396		
	(4) 流域下水道維持管理負担金	216,873		
	(5) 減価償却費	402,730		
	(6) 資産減耗費	<u>2,169</u>	<u>705,092</u>	
	営業損失			439,319
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	1		
	(2) 他会計負担金	330,514		
	(3) 他会計補助金	36,000		
	(4) 国庫補助金	1,250		
	(5) 長期前受金戻入	162,976		
	(6) 雑収益	<u>8</u>	530,749	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	84,392		
	(2) 雑支出	<u>0</u>	<u>84,392</u>	<u>446,357</u>
	経常利益			7,038
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>182</u>	<u>182</u>	<u>△ 181</u>
	当年度純利益			6,857
	前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>6,857</u></u>

令和7年度 八女市下水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部		
1	固定資産						
(1)	有形固定資産						
イ	土地				10,472		
ロ	建物	29,998					
	減価償却累計額	<u>△ 5,807</u>			24,191		
ハ	構築物	13,232,806					
	減価償却累計額	<u>△ 1,570,907</u>			11,661,899		
ニ	機械及び装置	182,323					
	減価償却累計額	<u>△ 54,010</u>			128,313		
ホ	工具器具及び備品	99					
	減価償却累計額	<u>0</u>			99		
ヘ	建設仮勘定				<u>6,513</u>		
	有形固定資産合計					11,831,487	
(2)	無形固定資産						
イ	施設利用権				<u>2,071,593</u>		
	無形固定資産合計					2,071,593	
(3)	投資その他の資産						
イ	出資金				<u>1,710</u>		
	投資その他の資産合計					<u>1,710</u>	
	固定資産合計						13,904,790
2	流動資産						
(1)	現金預金					14,736	
(2)	未収金				331,481		
	未収金貸倒引当金				<u>△ 333</u>	<u>331,148</u>	
	流動資産合計						345,884
	資産合計						<u>14,250,674</u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	5,469,528	
	固定負債合計		5,469,528
4	流動負債		
	(1) 企業債	528,639	
	(2) 未払金	276,216	
	(3) 引当金	4,497	
	(4) その他流動負債	500	
	流動負債合計		809,852
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	6,654,882	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 903,352	
	繰延収益合計		5,751,530
	負債合計		12,030,910

資 本 の 部

6	資本金		
7	剰余金		2,194,134
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	0	
	□ その他資本剰余金	0	
	資本剰余金合計		0
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	18,773	
	□ 当年度未処分利益剰余金	6,857	
	利益剰余金合計		25,630
	剰余金合計		25,630
	資本合計		2,219,764
	負債資本合計		14,250,674

【注記】

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	15年～60年
構築物	30年～50年
機械及び装置	10年～20年
車両運搬具	4年～5年
工具器具及び備品	3年～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
施設利用権	35年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当市は退職手当組合に加入しており、その負担方法により引当金の計上の必要がない。

(2) 賞与引当金及び法定福利引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費（共済組合負担金）の支払に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額（翌年度6月に支払う期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度12月～3月までの4カ月分の勤務実績相当分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に関する他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、93,519千円である。

Ⅲ セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

八女市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業（個別排水処理事業を含む。）の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから、この2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントの事業内容及び財務情報の内訳は以下のとおりである。

セグメント区分	事業内容
公共下水道事業	下水道法上の下水道、公共下水道において汚水の処理を行う事業
農業集落排水事業	下水道法上の下水道以外のもの、農業集落排水施設及び個別排水処理施設において汚水の処理を行う事業

2 各報告セグメントの営業収益等

当年度（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

（単位：千円）

区 分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	249,415	8,725	258,140
営業費用	714,983	43,681	758,664
営業損益	△ 465,568	△ 34,956	△ 500,524
経常損益	6,957	1,944	8,901
セグメント資産	13,879,337	680,409	14,559,746
セグメント負債	11,540,007	581,190	12,121,197
その他の項目			
他会計負担金	328,124	15,139	343,263
他会計補助金	72,000	10,725	82,725
長期前受金戻入	153,106	14,158	167,264
減価償却費	390,107	26,077	416,184
支払利息及び企業債取扱諸費	86,207	3,130	89,337